

メディア関係者各位

全国の地方公共団体や民間団体による自死遺族等支援を後押しするための
「自死遺族等を支えるために 総合的支援の手引（改訂版）」を9月30日（月）より公開

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人「いのち支える自殺対策推進センター」（東京都千代田区、代表理事・清水康之）は、令和4年10月に閣議決定された第4次自殺総合対策大綱を踏まえ、自死遺族等と接する可能性のある地方公共団体職員や民間団体等の支援者向け冊子「自死遺族等を支えるために 総合的支援の手引」を6年ぶりに大幅に見直しました。令和6年9月30日に改訂版をWebページで公開します。

本手引の特徴は、身近な人を自死・自殺で亡くした際のこころやからだの反応や、直面し得る課題だけでなく、自死遺族等への支援を実施する上で配慮すべきことや、実際に行われている事業の事例を多く取り上げている（改訂前の3事例から、27事例に増強）点です。自死遺族等が置かれがちな状況、自死遺族等支援の法的な根拠や地方公共団体の責務など、自死遺族等支援を実施する上でのポイント、自死遺族等支援の取組事例、自死遺族等が直面し得る法律問題を中心とした課題に関する参考情報を掲載しています。自死遺族等の方々が手にすることも想定し、当事者の心情にも配慮した内容となっています。

本手引の作成にあたっては、自死遺族等支援に関する専門家や支援者に参画していただいた有識者会議で出された意見や、日頃から自死遺族等支援に関わっている地方公共団体や民間団体の方々に対して行ったヒアリングの内容等を参考にしました。

本手引が、自死遺族等支援の関係者に広く読まれ活用されることにより、支援を必要とする自死遺族等の方々に支援が行き届くことになるよう、ぜひ広く報道していただけると幸いです。

【タイトル】「自死遺族等を支えるために 総合的支援の手引（改訂版）」

【公 開】令和6年9月30日

【入手方法】下記URL、またはQRコードより9月30日よりダウンロードできます

https://jscp.or.jp/izoku_support/handbook2024.html

【作 成】厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）

【内 容】A4、128ページ、全6章

第1章 はじめに/本手引について

第2章 自死遺族等が置かれがちな状況

第3章 自死遺族等支援の枠組み

第4章 自死遺族等支援の実践

第5章 自死遺族等支援の取組事例

第6章 自死遺族等が直面し得る課題に対する参考情報

